

力率トランスデューサ

富士「WH2シリーズトランスデューサ(力率トランスデューサ)」は、WH2PW(AC一括入力)と組合せることにより力率を直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。独自の電力比力率演算方式により、力率を正確に監視できます。

特長

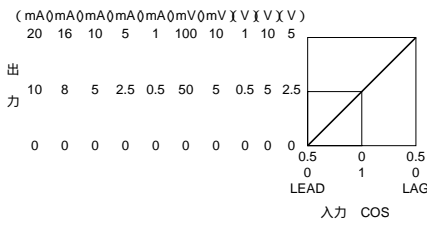
入力・出力間に変成器により絶縁しています。

仕様

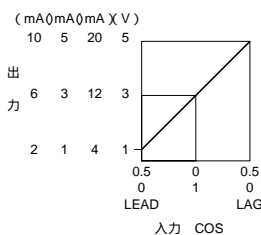
種類	単相力率トランスデューサ	三相3線式力率トランスデューサ	三相4線式力率トランスデューサ
形式(商品コード)	WH2C1	WH2C3	WH2C4
方式	電力比力率演算		
基準精度	±2%		
温度特性	±1%/10		
応答時間	1s以下(0-90%)		
絶縁抵抗	100M 以上(DC500V)		
耐電圧	入力-出力	AC2000V(1分間)	
	第一出力-第二出力	AC2000V(1分間)	
定格周波数	50/60Hz共用(単相力率のみ50Hz, 60Hz指定)		
周囲温度・湿度	-10 ~ +50, 90%RH以下(結露しないこと)		
ゼロ調整範囲	-5 ~ +5% (第一出力のみ)		
スパン調整範囲	95 ~ 105% (第一出力のみ)		
定格入力	力率	LEAD LAG, LEAD LAG	0.5~1~0.5 0~1~0
	第一, 第二出力信号(負荷抵抗)	電圧(DC)	0~10mV, 0~100mV, 0~1V, 0~5V, (10k 以上)(100k 以上)(200 以上)(1k 以上) 0~10V, 1~5V -5~+5V (2k 以上)(1k 以上)(5k 以上)
		電流(DC)	0~1mA, 0~5mA, 0~10mA, 0~16mA, (15k 以下)(3k 以下)(1.5k 以下)(900 以下) 0~20mA, 1~5mA, 2~10mA, 4~20mA (750 以下)(3k 以下)(1.5k 以下)(750 以下)
質量	約160g		

(注1) 50・60Hz以外の周波数で使用する場合は、ご相談ください。
 (注2) 負荷の電流が定格電流の約1/20以下に下がった場合、入力力率の状態にかかわらず出力50%にいたします。
 (注3) 同一ラックに収納されるWH2PW(AC一括入力)と組合せ調整・試験を行っているため、他のラックで使用した場合誤差を生じることがあります。
 ・内部電源消費W: 4W以下

入力と出力の関係



入力	出力
LEAD LAG	0~5V
0.5~1~0.5	0~10V
	0~1V
LEAD LAG	0~10mV
0~1~0	0~100mV
	0~1mA
	0~5mA
	0~10mA
	0~16mA
	0~20mA



入力	出力
LEAD LAG	1~5V
0.5~1~0.5	4~20mA
LEAD LAG	1~5mA
0~1~0	2~10mA

使用条件

電圧：平衡 電流：不平衡

形式 (= 商品コード) 説明

WH2 C - 1

基本形式

種類

C	力率トランスデューサ
---	------------

測定回路

1	単相2線
3	三相3線
4	三相4線

* 単相力率時は50Hz, 60Hz 周波数をご指定ください。

定格入力

記号	力率入力レンジ
10	0~1~0
15	0.5~1~0.5

出力方法

A	第一出力のみ
B	第一出力, 第二出力(端子)
C	第一出力, 第二出力(コネクタ一括出力)
D	第一出力, 伝送出力
E	第一出力, 第二出力(端子), 伝送出力

設計順位

電源スイッチの有無	
N	なし
S	付

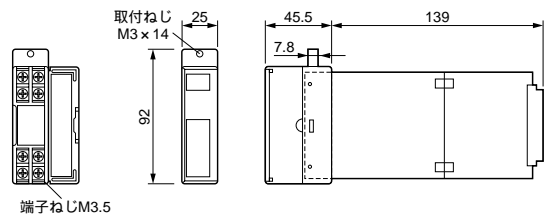
第二出力信号

第一出力信号と同じ, 無しはY, 伝送出力付, コネクタ一括出力はコードA, B, C, D, Sのみ

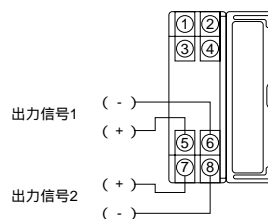
第一出力信号

A	DC1~5V
B	DC0~5V
C	DC0~10V
D	DC0~1V
E	DC0~10mV
F	DC0~100mV
H	DC4~20mA
J	DC0~1mA
K	DC0~5mA
L	DC0~10mA
M	DC0~16mA
P	DC0~20mA
R	DC1~5mA
T	DC2~10mA
S	DC-5~+5V
Z	特殊

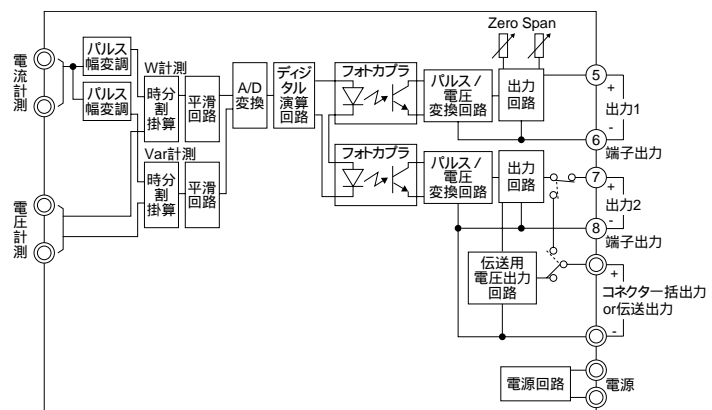
外形寸法図 [単位: mm]



外部接続図



ブロック図



: マザーボードのコネクタを意味する

WH2シリーズ